

の小学生をもつ保護者全数（23人）とした。調査の方法は、I市の小学生をもつ保護者へは学校を通して調査票を家庭に配布し回収、S町とI保健所職員の小学生をもつ保護者へは直接調査票を配布し回収箱にて回収した。

調査内容は、大別すると、回答者と子どもの属性、親子関係、子どもを取り巻く環境（家庭、地域、情報、交流の状況）、性に関する意識や実態で構成した。

2. 調査期間

平成16年9月13日から9月22日の間に実施した。

3. 分析方法

回収した調査票のうちの有効回答（2476票）について、各項目の有効回答票（有効パーセント）より、集計・分析をすすめた。

分析は、統計ソフトSPSS11.5Jを使用した。

IV. 結果

1. 回収状況

I市内の小学生をもつ保護者、配布数3,296、回収数2,432（うち有効回収数2,421で、有効回収率73.5%）、S町職員の小学生をもつ保護者、配布数41、有効回収数32、（回収率78.0%）、I保健所職員の小学生をもつ保護者は、配布数23名、有効回収数23名（回収率100%）であり、全体としては、配布数3,360、有効回収数2,476（回収率73.7%）であった。

2. 対象の特徴

回答者及び子どもの特徴については、表1、2のとおりであった。

祖父母の同居の有無については、「同居なし」1963名（79.7%）、「同居あり」20.3%であった。

同居している家族の人数については、「4人」が1129名（46.9%）と最も多く、「5人」537名（22.3%）、「3人」347名（14.4%）、「6人」208名（8.6%）、「7人」95名（3.9%）、「2人」45名（1.8%）、「8人」36名（1.5%）、「9人」5名（0.2%）、「10人」5名（0.2%）、「11人」1名（0.03%）の順であった。

下校時の保護者の有無については、「在宅」1292名（52.6%）、「時々不在」743名（30.3%）、「不在」420名（17.1%）であった。

兄弟の人数は、「2人」1381名（56.6%）が最も多く、「3人」559名（22.9%）、「1人」384名

（15.7%）、「4人」100名（4.1%）、「5人」10名（0.4%）、「6人」5名（0.2%）、「8人」1名（0.03%）の順であった。

3. 小学生の生活と親の意識について

（1）予測どおりの結果について

①群れ遊びは多くの子どもたちがしていた。

表3のとおり、「よくしている」「時々している」を合わせると、群れ遊びをしている子どもたちは83%いることがわかった。「よくしている」の回答が多かった割合は、低学年、中学年、高学年の順で、子どもの年齢が上がるほど群れ遊びをする割合が減っていることがわかった（ $p<0.05$ ）。男女別で見ると、女兒よりも男児のほうが群れ遊びをしていることがわかった（ $p<0.01$ ）。

②子どものテレビ視聴時間は一日2時間程度が多かった。

表4のとおり、3時間以内までを合わせると90.8%であり「2時間くらい」が最も多く、全国調査（※1）と同様の結果であった。学年別にみると、子どもの年齢が上がるほど視聴時間が長かった（ $p<0.01$ ）。男女差はなかった。

③子どものテレビゲーム時間は男児のほうが長かった。

表5のとおり、一日の時間は0から1時間程度が多かった。「ほとんどしない」「1時間くらい」「所有していない」を合わせると87.1%であった。学年別にみると、子どもの年齢が上がるほど時間が長くなり（ $p<0.01$ ）、女兒よりも男児のほうが時間が長いことがわかった（ $p<0.01$ ）。

④多くの保護者は、子どものテレビ等に関する内容や時間への介入はできていた。

表6のとおり、「十分出来ている」「ある程度出来ている」を合わせると83.6%であった。学年別にみると、子どもの年齢が上がるほど介入出来ないことがわかった（ $p<0.01$ ）。男女別では、男児よりも女兒をもつ保護者のほうが介入できていることがわかった（ $p<0.01$ ）。

⑤子どもは性についての関心が低いと感じている保護者が多かった。

表7のとおり、子どもは性についての関心を

「あまり持っていない」と感じている保護者が最も多いことがわかった。子どもの年齢が上がるほど、子どもの性の関心度は高いと感じる保護者が多いことがわかった ($p < 0.01$)。性差はなかった。

⑥子どもの性に関する成熟度は遅いほうと感じている保護者が多い傾向にあった。

表8のとおり、「やや遅いほうだと思う」と感じている保護者が最も多く、「わからない(気にかけたことがない)」と感じている保護者もとても多いことがわかった。子どもの年齢が上がるほど早いほうだと感じていることがわかった ($p < 0.01$)。男女別にみると、男児よりも女児をもつ保護者のほうが性の成熟度が早いと感じている割合が高くなっていることがわかった ($p < 0.01$)。

⑦学校での性教育で行って欲しいことは「命の大切さ」が多かった。

学校での性教育へ望むこと(13項目、複数回答)を設問したところ、「命の大切さを伝えること(84.4%)」が最も多かった(表9)。他項目については「性について正しい知識を伝えること」68.6%、「豊かな人間を形成すること」37.0%、「性に関する情報提供をすること」29.9%、「望ましい異性感をもつこと」24.7%、「コミュニケーション力をつけること」12.4%、「意図しない妊娠を避けること」9.1%、「自己肯定感をつけること」7.7%、「性行動の意思決定ができること」7.4%、「性感染症率・妊娠率・人工妊娠中絶率を低下させること」6.2%、「避妊実行率・性感染症防止実行率を向上させること」4.8%、「性交開始年齢をできるだけ上昇させること」3.1%、「性行動を低リスクにすること」1.0%、「その他」1.3%の順であった。

学年に有意差はみられなかった。男女差があったものは「意図しない妊娠を避けること」「性感染症率・妊娠率・人工妊娠中絶率を低下させること」($p < 0.01$)「性行動の自己決定ができること」($p < 0.05$)の3項目が女児のほうが有意に高く、「コミュニケーション力をつけること」($p < 0.05$)の1項目が男児のほうが有意に高かった。

(2) 予測よりも悪かった結果について

①親子でよく遊んでいる親子が少なかった。

表10のとおり、「あまり遊べていない」「まったく遊べていない」を合わせると、ふだん遊ばない親子が36%もいることがわかった。「よく遊んでいる」の回答が多かった割合は、低学年、中学年、高学年の順で、子どもの年齢が上がるほどよく遊ぶ親子の割合が減っていることがわかった ($p < 0.01$)。男女差はなかった。

よくする親子の遊びの内容(複数回答)で多かったのは、「デパート等に出かける」1372名(56.3%)であった。遊びの内容については、ほとんどの項目は低学年、中学年、高学年の順に多かったが、「デパートに出かける」「スポーツ」「パソコン」「お菓子作り」の4項目のみ高学年の方が有意に高くなっていた ($p < 0.01$)。

②子育て不向き感のある保護者が大変多かった。

表11のとおり、「よく感じることもある」「時々感じることもある」を合わせると、子育て不向き感がある保護者は55.5%であり、半数以上の保護者が自分は子育てに向いていないと感じることがわかった。学年でみると、低学年ほど子育て不向き感がある保護者が多いことがわかった ($p < 0.05$)。男女差はなかった。

③他年代世代との交流がない子どもが多かった。

表12のとおり、他年代世代との交流の機会が「時々ある」が48.2%と最も多かった。交流の機会が少ない子どももいることがわかった。学年でみると、交流の頻度は低学年のほうが多く ($p < 0.01$)、男女差はなかった。

内容(複数回答)は「習い事」1316名(55.6%)、「近隣の人」1286名(54.4%)、「学校の行事」1068名(45.2%)が多かった。学年別にみると、低学年では「近隣の人」「集団登校」「公園」「学童保育」が多く、高学年では「スポーツ」が多かった ($p < 0.01$)。

④ボランティア活動の経験がない子どもが多かった。

表13のとおり、ボランティア活動状況はとても少ないことがわかった。これは全国調査(※2)と比較しても少ない状況であった。学年別にみると、高学年になるほど活動の経験がある者の割合が高くなっている ($p < 0.01$)。

⑤子どもたちの未来が明るいと感じていない保護者が大変多かった。

表14のとおり、「あまり思わない」「まったく思わない」が37.9%であり、とても多いことがわかった。家庭や地域の環境は子どもにとって過ごしやすいというものが9割以上であったのにもかかわらず、子どもたちの未来は明ると思わない保護者が多いことがわかった。

環境をよくするために、保護者自身が継続してできる取り組み（複数回答）については、「近所の人に挨拶する」が96.3%と多かったが、全体的には消極的な保護者が多かった。特に子どもたちへの犯罪防止取り組みである「子どもたちの安全のために、登下校時に散歩する」は8.2%、「知らない人にも挨拶する」は12.0%と、大変低い結果であった。

⑥性の会話をしている親子が多かった。

表15のとおり、「十分している」「ある程度している」を合わせると23.9%であり、小学生から親子で性の会話をしているものが多いことがわかった。子どもの年齢が上がるほど親子で性の会話をしていた（ $p<0.01$ ）。男女別では、男児は19.5%、女児は28.8%が親子で性の会話をしている。男児よりも女児を持つ保護者のほうが子どもと性の話をしていることがわかった（ $p<0.01$ ）。

⑦学校での性教育を把握していない保護者が大変多かった。

表16、17のとおり、性教育の状況について「把握していない」保護者が最も多いことがわかった。また、学校からよりも子どもから聞いている保護者のほうが多かった。把握状況については、子どもの年齢が上がるほど把握している保護者が多いことがわかった（ $p<0.01$ ）。また、男女差があり（ $p<0.01$ ）、学校や子ども自身から直接聞いているのは、女児をもつ保護者に多いことがわかった。

（3）予測よりも良かった結果について

①普段よく会話をする親子が大変多かった。

表18のとおり、「よく話しをしている」「時々話しをする」を合わせると、普段話しをする親子は99.2%であり、ほとんどの親子が会話をしていることがわかった。「よく話しをする」の回答が多

かった割合は、低学年、中学年、高学年の順で、子どもの年齢が上がるほどよく話す親子の割合が減っていることがわかった（ $p<0.01$ ）。男女差はなかった。

よくする親子の会話の内容（複数回答）で多かったのは、「学校の話」1984名（80.2%）、「友達の話」1797名（72.7%）であった。低学年のほうが有意に高かった（ $p<0.01$ ）のは「友達の話」「遊びの話」、高学年のほうが有意に高かった（ $p<0.01$ ）のは「先生の話」「塾の話」「趣味の話」「テレビの話」「将来の話」「世のなかのこと」「からだのこと」であった。

②親子のつながり感を持てている保護者が大変多かった。また、親子のつながり感には、「夫婦関係」「親子の会話の頻度」に深い関連があった。

表19、20、21のとおり、「十分持てている」「ある程度持てている」を合わせると、子どもとのつながり感を持てている保護者は97.3%であり、ほとんどの保護者が子どもとつながっていると感じていることがわかった。学年差、男女差はなかった。また、夫婦の仲がよいほど、親子の会話がよいほど、親子のつながり感が高いことがわかった（ $p<0.01$ ）。

③子どもと充実した時間を過ごせている保護者が多かった。

表22のとおり、「十分過ごせている」「ある程度過ごせている」を合わせると、子どもと充実した時間を過ごせている保護者は84.4%であり、ほとんどの保護者が子どもと充実した時間を過ごせていることがわかった。学年差、男女差はなかった。

④子どものインターネット使用状況は低い傾向にあったが、多くの家庭は使用できる環境になっていた。

表23のとおり、「よく使用している」「時々使用している」を合わせると37.8%であり、使用している児の割合が少なかった。子どもの年齢が上がるほど、男児よりも女児のほうが使用していることがわかった（ $p<0.05$ ）。また、多くの家庭（85.4%）はインターネット接続環境にあることがわかった。

⑤携帯電話を使用している子どもは大変少なかった。

た。

表24のとおり、子どもに持たせていないが87.7%であり、ほとんどの子どもは所有していないことがわかった。子どもの年齢が上がるほど、男児よりも女児のほうが所有していることがわかった ($p < 0.05$)。

⑥家庭内環境は、安定している傾向にあった。

表25のとおり、「十分なっている」「ある程度なっている」を合わせると、子どもが過ごしやすい環境になっている家庭は92.8%であり、ほとんどの家庭は子どもにとって過ごしやすい環境が整っていることがわかった。

家庭内環境の8項目では、①生活習慣について、「生活リズムが整っていない」10.4%、「3食きちんと食べていない」5.8%、「清潔が保てていない」5.9%、②子どもや夫婦関係について、「子どもとの関わりについて、特定の子どもに関わりがちである」9.0%、「子どもの前でけんかするかをする」58.2%、「夫婦の仲が悪い」9.8%、③経済面について「経済的に苦しい」25.4%、「家族の人数に適した家の大きさではない」13.6%であり、環境が整っていない家庭があることがわかった。またこれら8項目について、各項目のうちよい環境を1点、合計得点では満点得点を8点とすると、平均値6.84点、最小値0点、最高値8点で、7点・8点の高得点者を合わせると68.8%であった。

⑦地域の環境は、安定している傾向にあった。

表26のとおり、「十分なっている」「ある程度なっている」を合わせると、子どもが過ごしやすい環境になっている地域は90.4%であり、ほとんど保護者は地域が子どもにとって過ごしやすい環境になっていると感じていることがわかった。

地域環境の8項目では、①地域交流について、「近所との交流が少ない」48.7%、「地域のイベントが少ない」58.6%、「公園や児童館が利用しにくい」20.2%、「困ったときに相談者できる人が身近にいない」23.5%、②地域の生活環境について、「治安が悪い」18.9%、「道にごみが落ちている」35.4%、「路上駐車が目立つ」44.2%、「壊れた建物が放置されている」4.9%であり、地域の環境に不安を感じている保護者がいることがわかった。またこれら8項目について、各項目のうちよい環境を1点、合計得点では満点得点を8点と

すると、平均値5.48点、最小値0点、最高値8点で、7点・8点の高得点者を合わせると29.1%であった。

⑧子どもの性の発達について、困っている事や心配事がない保護者が大変多かった。

表27のとおり、「とても困っている」「ある程度困っている」を合わせ5.8%であり、子どもの性について困っている事や心配事がある保護者は小学生ではとても少ないことがわかった。しかし、子どもの年齢上がるほど、子どものせいについて困っている事や心配事がある保護者が多いことがわかった ($p < 0.01$)。男女差はなかった。

困っている事や心配事の内容（まったく困っていない者を除く、複数回答）については、「思春期の子どもの心理面、扱い方」62.7%、「性について聞かれたときの答え方」48.7%、「性の情報が子どもの目に触れること」38.8%、「お子さんの体の成長について」24.2%、「親から子への性教育は必要か」19.2%、「親自身も今の性教育を学びたい」13.1%、「異性との行動について」7.2%、「子どもの性について相談できる相手がいない」4.1%、「パートナーが協力的ではない」3.6%、「異性を好きになることについて」2.9%、「その他」2.7%であった。学年別にみると、「性について聞かれたときの答え方」は低学年のほうが多く ($p < 0.01$)、その他の項目で学年差はなかった。また、各項目においても男女差はなかった。

IV. 考察

1. 保健師としての介入が必要と思われること

今回の調査では、表20、21のとおり、親子のつながり感、家庭での夫婦関係、親子の会話と大きく関係することがわかった。そのため、保健師としては、これから子どもの誕生を迎えて新たな家庭生活がスタートする重要な時期である妊娠期から、夫婦間でよく会話をして夫婦の絆を深めていくことや、子どもとの会話や関係が重要であるということを母子保健活動のなかで情報提供していくことが必要である。具体的には母子健康手帳交付時の面接、妊婦訪問、マタニティー教室やパパママ教室等でのプログラム化や情報誌等の作成と配布などがあげられる。さらに、妊娠中から産後も親と関わる機会があるごとに、支援していくことが重要である。また、子育て不向き感がある保護者が多かった(表17)ことから、より一層親

への支援についての取り組みを強化していくとともに、さらに、不安定な環境におかれている親子に対しては、個別的な支援を図っていくことが重要である。

2. 今後将来的に危惧されること、期待されること

表16より性教育の内容について約半数の人が把握しておらず、関心が薄く問題意識がないということがうかがえた。また、子どもにおいても性への関心度（表7）も低い傾向が読み取れ、将来的に性から忌避的な傾向を有する青年層の増大という問題が出てくる可能性も伺えた。

子どもたちの未来について否定的に答えた人が約4割と多かった。地域や家庭の環境が良いと答えている人や親子の会話が多い人では、子どもの未来について肯定的に答える人が多かった。このことより、行政と市民が協同してよりよい家庭・地域環境の整備を図っていく必要がある。

今回の調査では、親子の会話はほとんどの家庭でされ、親子のつながり感もほとんどの親が持っていることがわかり、学童期である小学生をもつ家庭での親子関係は安定している傾向にあることがうかがえたため、思春期以降も継続してよい関係が保たれるように支援していきたい。また、この安定した関係が継続されていけば、子どもたちが思春期を迎えた時にも、問題に巻き込まれずに健やかに成長していくことができると期待する。

V. まとめ

約3300人の小学生の保護者を対象に、学童期の子どもたちを取り巻く環境と関係に関する調査をおこなった。学童期の次のライフステージである思春期保健への寄与を目的として、得られた現状から今後の地域保健で取り組むべき課題について検討した。

1. 学校性教育の内容を51.2%の保護者は把握していなかった。
2. 子どもの性の関心度や成熟度を把握していない保護者は、それぞれ13.2%、35.7%であった。
3. 保護者の認識においては、小学生の性の関心度が低い傾向にあった。
4. 保護者の認識においては、小学生の性の成熟

度は遅い傾向にあった。

5. 子どもの性の成熟は早いほうと感じている保護者は、女兒をもつ保護者に多かった。女兒のほうが性の会話を親子でしていた。
6. 性の会話をしている親子は、23.9%いた。
7. 親子で性の会話をしているのは、男児が19.5%、女兒が28.8%であり、女兒のほうが多かった。
8. 小学生の子ども性の発達に困っていることや心配ごとがない保護者は94.2%おり、多かった。
9. 学校性教育への期待は多様であった。
10. 学校性教育への期待は、「命の大切さ」が最も多かった。
11. 今の環境で育った子ども達の未来が明るいと思わない保護者は37.9%いた。
12. 子育て不向き感のある保護者は55.5%いた。

VII. 参考文献・参考資料

参考文献

1. 松浦賢長：新しい時代の性教育を考える～思春期の性問題に対する現行学校性教育の限界～、日本性教育協会（JASE）研究月報、2004.5
2. 松浦賢長：いのちを教える、児童心理臨時増刊号、2005.1
3. 松浦賢長、他：学校性教育をめぐる連携の理論構築に関する基礎的研究～性教育学を構築していくための試練の第一歩として～、厚生労働科学研究（子ども家庭総合研究事業）報告書、2004
4. 男女の生活と意識に関する調査、日本家族計画協会、2002
5. 健やか親子21検討会、健やか親子21検討会報告書—母子保健の2010年までの国民運動計画一、厚生省（現厚生労働省）、2000

参考資料

1. 厚生労働省雇用均等・児童家庭局「平成13年度児童環境調査」、2002
2. 内閣府政策統括官で実施している青少年に関する調査「第7回世界青年意識調査」、2004.1

表1 回答者の特徴 (QA、B)

		年齢									合計
		24歳未満	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60歳以上	
父親	度数	1	1	13	41	68	49	17	2	2	194
	回答者%	.5%	.5%	6.7%	21.1%	35.1%	25.3%	8.8%	1.0%	1.0%	100.0%
	年齢%	16.7%	3.6%	4.8%	5.1%	7.5%	15.7%	28.8%	28.6%	100.0%	8.1%
母親	度数	5	26	255	768	839	263	39	1	0	2196
	回答者%	.2%	1.2%	11.6%	35.0%	38.2%	12.0%	1.8%	.0%	.0%	100.0%
	年齢%	83.3%	92.9%	94.8%	94.8%	92.5%	84.3%	66.1%	14.3%	.0%	91.5%
その他	度数	0	1	1	1	0	0	3	4	0	10
	回答者%	.0%	10.0%	10.0%	10.0%	.0%	.0%	30.0%	40.0%	.0%	100.0%
	年齢%	.0%	3.6%	.4%	.1%	.0%	.0%	5.1%	57.1%	.0%	.4%
合計	度数	6	28	269	810	907	312	59	7	2	2400
	回答者%	.3%	1.2%	11.2%	33.8%	37.8%	13.0%	2.5%	.3%	.1%	100.0%
	年齢%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表2 子どもの特徴 (QG、H)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
男	度数	115	135	156	243	252	319	1220
	子どもの性別%	9.4%	11.1%	12.8%	19.9%	20.7%	26.1%	100.0%
	子どもの学年%	48.3%	48.9%	47.6%	50.7%	50.4%	51.0%	49.9%
女	度数	123	141	172	236	248	307	1227
	子どもの性別%	10.0%	11.5%	14.0%	19.2%	20.2%	25.0%	100.0%
	子どもの学年%	51.7%	51.1%	52.4%	49.3%	49.6%	49.0%	50.1%
合計	度数	238	276	328	479	500	626	2447
	子どもの性別%	9.7%	11.3%	13.4%	19.6%	20.4%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表3 同性の友達との集団での外遊び(群れ遊び)の状況 (Q5)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よくしている	度数	124	154	171	242	219	294	1204
	群れ遊び%	10.3%	12.8%	14.2%	20.1%	18.2%	24.4%	100.0%
	子どもの学年%	52.3%	55.8%	52.1%	50.5%	43.6%	46.9%	49.2%
時々している	度数	82	92	101	158	184	210	827
	群れ遊び%	9.9%	11.1%	12.2%	19.1%	22.2%	25.4%	100.0%
	子どもの学年%	34.6%	33.3%	30.8%	33.0%	36.7%	33.5%	33.8%
あまりしていない	度数	22	27	48	66	79	100	342
	群れ遊び%	6.4%	7.9%	14.0%	19.3%	23.1%	29.2%	100.0%
	子どもの学年%	9.3%	9.8%	14.6%	13.8%	15.7%	15.9%	14.0%
まったくしていない	度数	8	3	8	12	17	23	71
	群れ遊び%	11.3%	4.2%	11.3%	16.9%	23.9%	32.4%	100.0%
	子どもの学年%	3.4%	1.1%	2.4%	2.5%	3.4%	3.7%	2.9%
把握していない	度数	1	0	0	1	3	0	5
	群れ遊び%	20.0%	.0%	.0%	20.0%	60.0%	.0%	100.0%
	子どもの学年%	.4%	.0%	.0%	.2%	.6%	.0%	.2%
合計	度数	237	276	328	479	502	627	2449
	群れ遊び%	9.7%	11.3%	13.4%	19.6%	20.5%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表4 子どもの一日のテレビ視聴時間(平日) (Q9-A)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
ほとんど見ない	度数	11	15	9	20	12	24	91
	テレビ視聴時間%	12.1%	16.5%	9.9%	22.0%	13.2%	26.4%	100.0%
	子どもの学年%	4.8%	5.7%	2.8%	4.3%	2.4%	3.9%	3.8%
1時間くらい	度数	68	81	102	104	126	137	618
	テレビ視聴時間%	11.0%	13.1%	16.5%	16.8%	20.4%	22.2%	100.0%
	子どもの学年%	29.7%	30.6%	32.2%	22.2%	25.7%	22.3%	25.9%
2時間くらい	度数	98	85	115	201	197	220	916
	テレビ視聴時間%	10.7%	9.3%	12.6%	21.9%	21.5%	24.0%	100.0%
	子どもの学年%	42.8%	32.1%	36.3%	42.9%	40.2%	35.8%	38.4%
3時間くらい	度数	39	60	67	91	118	163	538
	テレビ視聴時間%	7.2%	11.2%	12.5%	16.9%	21.9%	30.3%	100.0%
	子どもの学年%	17.0%	22.6%	21.1%	19.4%	24.1%	26.5%	22.6%
4時間くらい	度数	12	19	21	38	33	56	179
	テレビ視聴時間%	6.7%	10.6%	11.7%	21.2%	18.4%	31.3%	100.0%
	子どもの学年%	5.2%	7.2%	6.6%	8.1%	6.7%	9.1%	7.5%
5時間以上	度数	1	4	3	12	4	12	36
	テレビ視聴時間%	2.8%	11.1%	8.3%	33.3%	11.1%	33.3%	100.0%
	子どもの学年%	.4%	1.5%	.9%	2.6%	.8%	2.0%	1.5%
把握していない	度数	0	1	0	2	0	1	4
	テレビ視聴時間%	.0%	25.0%	.0%	50.0%	.0%	25.0%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	.4%	.0%	.4%	.0%	.2%	.2%
所有していない	度数	0	0	0	0	0	1	1
	テレビ視聴時間%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	100.0%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.2%	.0%
合計	度数	229	265	317	468	490	614	2383
	テレビ視聴時間%	9.6%	11.1%	13.3%	19.6%	20.6%	25.8%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表5 子どもの一日のテレビゲーム時間(平日) (Q9-B)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
ほとんどしない	度数	88	110	137	199	199	267	1000
	テレビゲーム時間%	8.8%	11.0%	13.7%	19.9%	19.9%	26.7%	100.0%
	子どもの学年%	37.4%	41.0%	42.9%	42.4%	40.1%	43.3%	41.6%
1時間くらい	度数	66	87	106	162	206	204	831
	テレビゲーム時間%	7.9%	10.5%	12.8%	19.5%	24.8%	24.5%	100.0%
	子どもの学年%	28.1%	32.5%	33.2%	34.5%	41.5%	33.1%	34.6%
2時間くらい	度数	16	22	28	53	36	74	229
	テレビゲーム時間%	7.0%	9.6%	12.2%	23.1%	15.7%	32.3%	100.0%
	子どもの学年%	6.8%	8.2%	8.8%	11.3%	7.3%	12.0%	9.5%
3時間くらい	度数	3	4	7	7	13	13	47
	テレビゲーム時間%	6.4%	8.5%	14.9%	14.9%	27.7%	27.7%	100.0%
	子どもの学年%	1.3%	1.5%	2.2%	1.5%	2.6%	2.1%	2.0%
4時間くらい	度数	2	4	3	3	4	7	23
	テレビゲーム時間%	8.7%	17.4%	13.0%	13.0%	17.4%	30.4%	100.0%
	子どもの学年%	.9%	1.5%	.9%	.6%	.8%	1.1%	1.0%
5時間以上	度数	0	1	0	1	2	1	5
	テレビゲーム時間%	.0%	20.0%	.0%	20.0%	40.0%	20.0%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	.4%	.0%	.2%	.4%	.2%	.2%
把握していない	度数	0	1	0	0	2	4	7
	テレビゲーム時間%	.0%	14.3%	.0%	.0%	28.6%	57.1%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	.4%	.0%	.0%	.4%	.6%	.3%
所有していない	度数	60	39	38	44	34	47	262
	テレビゲーム時間%	22.9%	14.9%	14.5%	16.8%	13.0%	17.9%	100.0%
	子どもの学年%	25.5%	14.6%	11.9%	9.4%	6.9%	7.6%	10.9%
合計	度数	235	268	319	469	496	617	2404
	テレビゲーム時間%	9.8%	11.1%	13.3%	19.5%	20.6%	25.7%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表6 テレビやテレビゲームの内容や時間に対する保護者の意見の反映状況(介入状況)について (Q11)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分出来ている	度数	59	67	65	79	83	87	440
	TV等への介入状況%	13.4%	15.2%	14.8%	18.0%	18.9%	19.8%	100.0%
	子どもの学年%	25.2%	25.1%	20.3%	16.8%	16.7%	14.1%	18.3%
ある程度出来ている	度数	153	163	209	315	324	405	1569
	TV等への介入状況%	9.8%	10.4%	13.3%	20.1%	20.7%	25.8%	100.0%
	子どもの学年%	65.4%	61.0%	65.3%	67.2%	65.2%	65.7%	65.3%
あまり出来ていない	度数	21	34	42	68	80	107	352
	TV等への介入状況%	6.0%	9.7%	11.9%	19.3%	22.7%	30.4%	100.0%
	子どもの学年%	9.0%	12.7%	13.1%	14.5%	16.1%	17.4%	14.6%
まったく出来ていない	度数	1	3	4	7	10	17	42
	TV等への介入状況%	2.4%	7.1%	9.5%	16.7%	23.8%	40.5%	100.0%
	子どもの学年%	.4%	1.1%	1.3%	1.5%	2.0%	2.8%	1.7%
合計	度数	234	267	320	469	497	616	2403
	TV等への介入状況%	9.7%	11.1%	13.3%	19.5%	20.7%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表7 子どもの性の関心度 (Q28)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
とても持っている	度数	2	1	1	8	7	16	35
	性の関心度%	5.7%	2.9%	2.9%	22.9%	20.0%	45.7%	100.0%
	子どもの学年の%	.9%	.4%	.3%	1.7%	1.4%	2.6%	1.5%
ある程度持っている	度数	33	39	57	123	181	213	646
	性の関心度%	5.1%	6.0%	8.8%	19.0%	28.0%	33.0%	100.0%
	子どもの学年の%	14.4%	14.6%	18.0%	26.2%	36.8%	34.9%	27.1%
あまり持っていない	度数	89	111	142	213	219	267	1041
	性の関心度%	8.5%	10.7%	13.6%	20.5%	21.0%	25.6%	100.0%
	子どもの学年の%	38.9%	41.4%	44.8%	45.4%	44.5%	43.7%	43.6%
まったく持っていない	度数	71	75	57	65	31	50	349
	性の関心度%	20.3%	21.5%	16.3%	18.6%	8.9%	14.3%	100.0%
	子どもの学年の%	31.0%	28.0%	18.0%	13.9%	6.3%	8.2%	14.6%
わからない(気にしたことがない)	度数	34	42	60	60	54	65	315
	性の関心度%	10.8%	13.3%	19.0%	19.0%	17.1%	20.6%	100.0%
	子どもの学年の%	14.8%	15.7%	18.9%	12.8%	11.0%	10.6%	13.2%
合計	度数	229	268	317	469	492	611	2386
	性の関心度%	9.6%	11.2%	13.3%	19.7%	20.6%	25.6%	100.0%
	子どもの学年の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表8 子どもの性に関する成熟度 (Q29)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
とても早いほうだと思う	度数	2	4	2	6	8	8	30
	性に関する成熟%	6.7%	13.3%	6.7%	20.0%	26.7%	26.7%	100.0%
	子どもの学年%	.9%	1.5%	.6%	1.3%	1.6%	1.3%	1.3%
やや早いほうだと思う	度数	23	31	45	68	84	83	334
	性に関する成熟%	6.9%	9.3%	13.5%	20.4%	25.1%	24.9%	100.0%
	子どもの学年%	10.2%	11.9%	14.4%	14.8%	17.3%	13.9%	14.3%
やや遅いほうだと思う	度数	40	53	81	172	245	300	891
	性に関する成熟%	4.5%	5.9%	9.1%	19.3%	27.5%	33.7%	100.0%
	子どもの学年%	17.8%	20.3%	26.0%	37.4%	50.5%	50.1%	38.0%
とても遅いほうだと思う	度数	8	30	27	53	40	94	252
	性に関する成熟%	3.2%	11.9%	10.7%	21.0%	15.9%	37.3%	100.0%
	子どもの学年%	3.6%	11.5%	8.7%	11.5%	8.2%	15.7%	10.8%
わからない(気にかけたことがない)	度数	152	143	157	161	108	114	835
	性に関する成熟%	18.2%	17.1%	18.8%	19.3%	12.9%	13.7%	100.0%
	子どもの学年%	67.6%	54.8%	50.3%	35.0%	22.3%	19.0%	35.7%
合計	度数	225	261	312	460	485	599	2342
	性に関する成熟%	9.6%	11.1%	13.3%	19.6%	20.7%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表9 学校での性教育において、重点的に行って欲しいこと(複数回答) 「命の大切さを教えること」 (Q32-1)

		子どもの学年						合計	
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生		
Q32-1 命の大切さを伝えること	非選択	度数	38	32	40	77	71	113	371
		Q32-1 命の大切さを伝えることの%	10.2%	8.6%	10.8%	20.8%	19.1%	30.5%	100.0%
		子どもの学年の%	16.7%	12.1%	12.6%	16.6%	14.5%	18.6%	15.6%
	選択	度数	189	233	278	388	418	495	2001
		Q32-1 命の大切さを伝えることの%	9.4%	11.6%	13.9%	19.4%	20.9%	24.7%	100.0%
		子どもの学年の%	83.3%	87.9%	87.4%	83.4%	85.5%	81.4%	84.4%
合計	度数	227	265	318	465	489	608	2372	
	Q32-1 命の大切さを伝えることの%	9.6%	11.2%	13.4%	19.6%	20.6%	25.6%	100.0%	
	子どもの学年の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

表10 親子での遊びの頻度 (Q3)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よく遊べている	度数	44	55	46	56	48	70	319
	親子での遊び%	13.8%	17.2%	14.4%	17.6%	15.0%	21.9%	100.0%
	子どもの学年%	18.5%	20.1%	14.0%	11.7%	9.6%	11.2%	13.1%
時々遊べている	度数	118	151	176	245	248	291	1229
	親子での遊び%	9.6%	12.3%	14.3%	19.9%	20.2%	23.7%	100.0%
	子どもの学年%	49.6%	55.3%	53.5%	51.4%	49.5%	46.6%	50.3%
ほとんど遊べていない	度数	74	65	97	169	183	237	825
	親子での遊び%	9.0%	7.9%	11.8%	20.5%	22.2%	28.7%	100.0%
	子どもの学年%	31.1%	23.8%	29.5%	35.4%	36.5%	38.0%	33.8%
まったく遊べていない	度数	2	2	10	7	22	26	69
	親子での遊び%	2.9%	2.9%	14.5%	10.1%	31.9%	37.7%	100.0%
	子どもの学年%	.8%	.7%	3.0%	1.5%	4.4%	4.2%	2.8%
合計	度数	238	273	329	477	501	624	2442
	親子での遊び%	9.7%	11.2%	13.5%	19.5%	20.5%	25.8%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表11 子育て不向き感 (Q8)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よく感じることもある	度数	25	26	20	37	28	33	169
	子育て不向き感%	14.8%	15.4%	11.8%	21.9%	16.6%	19.5%	100.0%
	子どもの学年%	10.7%	9.6%	6.3%	7.9%	5.7%	5.3%	7.0%
時々感じることもある	度数	125	144	148	229	222	299	1167
	子育て不向き感%	10.7%	12.3%	12.7%	19.6%	19.0%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	53.4%	53.3%	46.4%	48.7%	44.8%	48.3%	48.5%
あまり感じることはない	度数	72	84	125	172	202	238	893
	子育て不向き感%	8.1%	9.4%	14.0%	19.3%	22.6%	26.7%	100.0%
	子どもの学年%	30.8%	31.1%	39.2%	36.6%	40.8%	38.4%	37.1%
全く感じることはない	度数	12	16	26	32	43	49	178
	子育て不向き感%	6.7%	9.0%	14.6%	18.0%	24.2%	27.5%	100.0%
	子どもの学年%	5.1%	5.9%	8.2%	6.8%	8.7%	7.9%	7.4%
合計	度数	234	270	319	470	495	619	2407
	子育て不向き感%	9.7%	11.2%	13.3%	19.5%	20.6%	25.7%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表12 飽年代世代との交流機会 (Q17)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よくある	度数	84	108	88	143	126	141	690
	交流頻度%	12.2%	15.7%	12.8%	20.7%	18.3%	20.4%	100.0%
	子どもの学年%	35.6%	39.6%	27.5%	30.2%	25.4%	22.7%	28.5%
時々ある	度数	108	110	179	229	238	304	1168
	交流頻度%	9.2%	9.4%	15.3%	19.6%	20.4%	26.0%	100.0%
	子どもの学年%	45.8%	40.3%	55.9%	48.3%	47.9%	48.9%	48.2%
ほとんどない	度数	38	48	47	93	110	157	493
	交流頻度%	7.7%	9.7%	9.5%	18.9%	22.3%	31.8%	100.0%
	子どもの学年%	16.1%	17.6%	14.7%	19.6%	22.1%	25.2%	20.4%
まったくない	度数	6	7	6	9	23	20	71
	交流頻度%	8.5%	9.9%	8.5%	12.7%	32.4%	28.2%	100.0%
	子どもの学年%	2.5%	2.6%	1.9%	1.9%	4.6%	3.2%	2.9%
合計	度数	236	273	320	474	497	622	2422
	交流頻度%	9.7%	11.3%	13.2%	19.6%	20.5%	25.7%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表13 ボランティア活動 (Q19)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
現在、活動している	度数	6	5	10	16	19	15	71
	ボランティア活動%	8.5%	7.0%	14.1%	22.5%	26.8%	21.1%	100.0%
	子どもの学年%	2.6%	1.9%	3.1%	3.4%	3.9%	2.5%	3.0%
以前、したことがある	度数	36	25	43	89	99	136	428
	ボランティア活動%	8.4%	5.8%	10.0%	20.8%	23.1%	31.8%	100.0%
	子どもの学年%	15.5%	9.3%	13.4%	19.1%	20.4%	22.6%	18.0%
まったくしたことがない	度数	178	223	234	316	328	391	1670
	ボランティア活動%	10.7%	13.4%	14.0%	18.9%	19.6%	23.4%	100.0%
	子どもの学年%	76.4%	82.9%	72.7%	68.0%	67.5%	64.8%	70.2%
わからない	度数	13	16	35	44	40	61	209
	ボランティア活動%	6.2%	7.7%	16.7%	21.1%	19.1%	29.2%	100.0%
	子どもの学年%	5.6%	5.9%	10.9%	9.5%	8.2%	10.1%	8.8%
合計	度数	233	269	322	465	486	603	2378
	ボランティア活動%	9.8%	11.3%	13.5%	19.6%	20.4%	25.4%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表14 今の環境で育った子どもたちが大人になったとき、その未来は明るいと思うか(子どもたちの未来) (Q24)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
とても思う	度数	10	7	5	15	16	11	64
	子どもたちの未来%	15.6%	10.9%	7.8%	23.4%	25.0%	17.2%	100.0%
	子どもの学年%	4.3%	2.6%	1.6%	3.3%	3.3%	1.8%	2.7%
ある程度そう思う	度数	133	155	202	277	279	359	1405
	子どもたちの未来%	9.5%	11.0%	14.4%	19.7%	19.9%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	57.8%	58.5%	63.3%	60.1%	57.5%	59.4%	59.4%
あまりそう思わない	度数	79	93	98	154	177	224	825
	子どもたちの未来%	9.6%	11.3%	11.9%	18.7%	21.5%	27.2%	100.0%
	子どもの学年%	34.3%	35.1%	30.7%	33.4%	36.5%	37.1%	34.9%
まったくそう思わない	度数	8	10	14	15	13	10	70
	子どもたちの未来%	11.4%	14.3%	20.0%	21.4%	18.6%	14.3%	100.0%
	子どもの学年%	3.5%	3.8%	4.4%	3.3%	2.7%	1.7%	3.0%
合計	度数	230	265	319	461	485	604	2364
	子どもたちの未来%	9.7%	11.2%	13.5%	19.5%	20.5%	25.5%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表15 親子の性に関する会話 (Q30)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分している	度数	1	2	2	8	9	10	32
	親子の性に関する会話%	3.1%	6.3%	6.3%	25.0%	28.1%	31.3%	100.0%
	子どもの学年%	.4%	.8%	.6%	1.7%	1.8%	1.6%	1.3%
ある程度している	度数	33	31	52	98	165	160	539
	親子の性に関する会話%	6.1%	5.8%	9.6%	18.2%	30.6%	29.7%	100.0%
	子どもの学年%	14.4%	11.7%	16.5%	21.0%	33.5%	26.2%	22.6%
あまりしていない	度数	74	108	151	233	244	322	1132
	親子の性に関する会話%	6.5%	9.5%	13.3%	20.6%	21.6%	28.4%	100.0%
	子どもの学年%	32.3%	40.8%	47.8%	49.9%	49.5%	52.8%	47.6%
まったくしていない	度数	121	124	111	128	75	118	677
	親子の性に関する会話%	17.9%	18.3%	16.4%	18.9%	11.1%	17.4%	100.0%
	子どもの学年%	52.8%	46.8%	35.1%	27.4%	15.2%	19.3%	28.4%
合計	度数	229	265	316	467	493	610	2380
	親子の性に関する会話%	9.6%	11.1%	13.3%	19.6%	20.7%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表16 学校での性教育の把握状況 (Q31)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
学校から知らされている	度数	28	27	56	69	139	121	440
	学校での性教育の把握状況%	6.4%	6.1%	12.7%	15.7%	31.6%	27.5%	100.0%
	子どもの学年%	12.3%	10.3%	18.0%	15.2%	29.2%	20.0%	18.8%
友人から聞いている	度数	12	22	20	29	17	32	132
	学校での性教育の把握状況%	9.1%	16.7%	15.2%	22.0%	12.9%	24.2%	100.0%
	子どもの学年%	5.3%	8.4%	6.4%	6.4%	3.6%	5.3%	5.7%
子どもから聞いている	度数	8	26	53	83	196	202	568
	学校での性教育の把握状況%	1.4%	4.6%	9.3%	14.6%	34.5%	35.6%	100.0%
	子どもの学年%	3.5%	9.9%	17.0%	18.3%	41.2%	33.4%	24.3%
把握していない	度数	179	188	182	273	124	250	1196
	学校での性教育の把握状況%	15.0%	15.7%	15.2%	22.8%	10.4%	20.9%	100.0%
	子どもの学年%	78.9%	71.5%	58.5%	60.1%	26.1%	41.3%	51.2%
合計	度数	227	263	311	454	476	605	2336
	学校での性教育の把握状況%	9.7%	11.3%	13.3%	19.4%	20.4%	25.9%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表17 学校での性教育の把握状況(男女別) (Q31)

		子どもの性別		合計
		1 男	2 女	
学校から知らされている	度数	212	227	439
	学校での性教育の把握状況%	48.3%	51.7%	100.0%
	子どもの性別%	18.2%	19.3%	18.8%
友人から聞いている	度数	73	59	132
	学校での性教育の把握状況%	55.3%	44.7%	100.0%
	子どもの性別%	6.3%	5.0%	5.6%
子どもから聞いている	度数	256	317	573
	学校での性教育の把握状況%	44.7%	55.3%	100.0%
	子どもの性別%	22.0%	27.0%	24.5%
把握していない	度数	624	572	1196
	学校での性教育の把握状況%	52.2%	47.8%	100.0%
	子どもの性別%	53.6%	48.7%	51.1%
合計	度数	1165	1175	2340
	学校での性教育の把握状況%	49.8%	50.2%	100.0%
	子どもの性別%	100.0%	100.0%	100.0%

表18 親子の会話の頻度 (Q1)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よく話しをする	度数	216	247	273	417	414	521	2088
	親子の会話%	10.3%	11.8%	13.1%	20.0%	19.8%	25.0%	100.0%
	子どもの学年%	91.5%	89.8%	84.0%	87.2%	82.5%	83.0%	85.4%
時々話しをする	度数	20	25	51	57	80	104	337
	親子の会話%	5.9%	7.4%	15.1%	16.9%	23.7%	30.9%	100.0%
	子どもの学年%	8.5%	9.1%	15.7%	11.9%	15.9%	16.6%	13.8%
ほとんど話しをしない	度数	0	3	1	4	8	3	19
	親子の会話%	.0%	15.8%	5.3%	21.1%	42.1%	15.8%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	1.1%	.3%	.8%	1.6%	.5%	.8%
合計	度数	236	275	325	478	502	628	2444
	親子の会話%	9.7%	11.3%	13.3%	19.6%	20.5%	25.7%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表19 親子のつながり感 (Q6)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分に持っている	度数	107	127	146	210	208	263	1061
	親子のつながり感%	10.1%	12.0%	13.8%	19.8%	19.6%	24.8%	100.0%
	子どもの学年%	45.1%	46.2%	44.5%	43.8%	41.4%	41.9%	43.3%
ある程度持っている	度数	125	143	172	257	275	349	1321
	親子のつながり感%	9.5%	10.8%	13.0%	19.5%	20.8%	26.4%	100.0%
	子どもの学年%	52.7%	52.0%	52.4%	53.7%	54.8%	55.7%	54.0%
あまり持っていない	度数	5	5	10	12	19	15	66
	親子のつながり感%	7.6%	7.6%	15.2%	18.2%	28.8%	22.7%	100.0%
	子どもの学年%	2.1%	1.8%	3.0%	2.5%	3.8%	2.4%	2.7%
合計	度数	237	275	328	479	502	627	2448
	親子のつながり感%	9.7%	11.2%	13.4%	19.6%	20.5%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表20 親子のつながり感(Q6)と夫婦の仲(Q21-F)との関連

		Q21F 夫婦の仲		合計	
		夫婦の仲 がよい	夫婦の仲 が悪い		
Q6 親子の つながり感	十分に持っている	度数	904	73	977
		親子のつながり感%	92.5%	7.5%	100.0%
		夫婦の仲%	45.3%	33.0%	44.0%
	ある程度持っている	度数	1050	132	1182
		親子のつながり感%	88.8%	11.2%	100.0%
		夫婦の仲%	52.6%	59.7%	53.3%
あまり持っていない	度数	43	16	59	
	親子のつながり感%	72.9%	27.1%	100.0%	
	夫婦の仲%	2.2%	7.2%	2.7%	
合計	度数	1997	221	2218	
	親子のつながり感%	90.0%	10.0%	100.0%	
	夫婦の仲%	100.0%	100.0%	100.0%	

表21 親子のつながり感(Q6)と親子の会話の頻度(Q1)との関連

			Q01 親子の会話の頻度			合計
			よく話しを する	時々話し をする	ほとんど話 しをしない	
Q6 親 子のつ ながり感	十分に持っている	度数	1015	56	1	1072
		親子のつながり感%	94.7%	5.2%	.1%	100.0%
		親子の会話の頻度%	48.4%	16.4%	5.3%	43.6%
	ある程度持っている	度数	1049	259	11	1319
		親子のつながり感%	79.5%	19.6%	.8%	100.0%
		親子の会話の頻度%	50.0%	76.0%	57.9%	53.7%
あまり持っていない	度数	33	26	7	66	
	親子のつながり感%	50.0%	39.4%	10.6%	100.0%	
	親子の会話の頻度%	1.6%	7.6%	36.8%	2.7%	
合計	度数	2097	341	19	2457	
	親子のつながり感%	85.3%	13.9%	.8%	100.0%	
	親子の会話の頻度%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

表22 子どもと充実した時間を過ごしているか (Q7)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分に過ごしている	度数	37	57	52	83	96	122	447
	子どもとの時間%	8.3%	12.8%	11.6%	18.6%	21.5%	27.3%	100.0%
	子どもの学年%	15.6%	20.7%	15.8%	17.3%	19.1%	19.5%	18.2%
ある程度過ごしている	度数	170	184	229	322	315	403	1623
	子どもとの時間%	10.5%	11.3%	14.1%	19.8%	19.4%	24.8%	100.0%
	子どもの学年%	71.7%	66.7%	69.6%	67.1%	62.7%	64.3%	66.2%
あまり過ごしていない	度数	28	35	47	73	89	100	372
	子どもとの時間%	7.5%	9.4%	12.6%	19.6%	23.9%	26.9%	100.0%
	子どもの学年%	11.8%	12.7%	14.3%	15.2%	17.7%	15.9%	15.2%
まったく過ごしていない	度数	2	0	1	2	2	2	9
	子どもとの時間%	22.2%	.0%	11.1%	22.2%	22.2%	22.2%	100.0%
	子どもの学年%	.8%	.0%	.3%	.4%	.4%	.3%	.4%
合計	度数	237	276	329	480	502	627	2451
	子どもとの時間%	9.7%	11.3%	13.4%	19.6%	20.5%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表23 子どものインターネット使用状況 (Q12)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
よく使用している	度数	1	4	5	17	46	90	163
	使用状況%	.6%	2.5%	3.1%	10.4%	28.2%	55.2%	100.0%
	子どもの学年の%	.4%	1.5%	1.6%	3.6%	9.3%	14.5%	8.7%
時々使用している	度数	41	57	68	134	187	264	751
	使用状況%	5.5%	7.6%	9.1%	17.8%	24.9%	35.2%	100.0%
	子どもの学年の%	17.4%	21.0%	21.2%	28.3%	37.7%	42.5%	31.1%
あまり使用していない	度数	31	36	53	88	114	98	420
	使用状況%	7.4%	8.6%	12.6%	21.0%	27.1%	23.3%	100.0%
	子どもの学年の%	13.1%	13.3%	16.5%	18.6%	23.0%	15.8%	17.4%
まったく使用していない	度数	117	111	142	148	89	76	683
	使用状況%	17.1%	16.3%	20.8%	21.7%	13.0%	11.1%	100.0%
	子どもの学年の%	49.6%	41.0%	44.2%	31.3%	17.9%	12.2%	28.2%
今は家に接続していない	度数	46	63	53	86	60	93	401
	使用状況%	11.5%	15.7%	13.2%	21.4%	15.0%	23.2%	100.0%
	子どもの学年の%	19.5%	23.2%	16.5%	18.2%	12.1%	15.0%	16.6%
合計	度数	236	271	321	473	496	621	2418
	使用状況%	9.8%	11.2%	13.3%	19.6%	20.5%	25.7%	100.0%
	子どもの学年の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表24 子どもの携帯電話の所有状況 (Q13)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
プライベート式携帯電話を持たせている	度数	0	2	0	5	9	15	31
	所有状況%	.0%	6.5%	.0%	16.1%	29.0%	48.4%	100.0%
	子どもの学年%	.0%	.7%	.0%	1.1%	1.8%	2.4%	1.3%
通常の携帯電話を持たせている	度数	2	5	6	10	31	49	103
	所有状況%	1.9%	4.9%	5.8%	9.7%	30.1%	47.6%	100.0%
	子どもの学年%	.8%	1.8%	1.9%	2.1%	6.2%	7.9%	4.2%
時によっては持たせている	度数	5	4	15	21	48	70	163
	所有状況%	3.1%	2.5%	9.2%	12.9%	29.4%	42.9%	100.0%
	子どもの学年%	2.1%	1.5%	4.7%	4.4%	9.7%	11.2%	6.7%
持たせていない	度数	229	261	299	439	409	490	2127
	所有状況%	10.8%	12.3%	14.1%	20.6%	19.2%	23.0%	100.0%
	子どもの学年%	97.0%	96.0%	93.4%	92.4%	82.3%	78.5%	87.7%
合計	度数	236	272	320	475	497	624	2424
	所有状況%	9.7%	11.2%	13.2%	19.6%	20.5%	25.7%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表25 家庭内環境 (Q20)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分なっている	度数	58	70	93	110	121	168	620
	家庭内環境%	9.4%	11.3%	15.0%	17.7%	19.5%	27.1%	100.0%
	子どもの学年の%	25.0%	26.1%	28.8%	23.6%	24.6%	27.8%	26.0%
ある程度なっている	度数	159	182	214	312	332	396	1595
	家庭内環境%	10.0%	11.4%	13.4%	19.6%	20.8%	24.8%	100.0%
	子どもの学年の%	68.5%	67.9%	66.3%	66.8%	67.6%	65.5%	66.8%
あまりなっていない	度数	15	16	15	43	34	41	164
	家庭内環境%	9.1%	9.8%	9.1%	26.2%	20.7%	25.0%	100.0%
	子どもの学年の%	6.5%	6.0%	4.6%	9.2%	6.9%	6.8%	6.9%
まったくなっていない	度数	0	0	1	2	4	0	7
	家庭内環境%	.0%	.0%	14.3%	28.6%	57.1%	.0%	100.0%
	子どもの学年の%	.0%	.0%	.3%	.4%	.8%	.0%	.3%
合計	度数	232	268	323	467	491	605	2386
	家庭内環境%	9.7%	11.2%	13.5%	19.6%	20.6%	25.4%	100.0%
	子どもの学年の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表26 地域の環境 (Q22)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
十分なっている	度数	71	86	100	138	156	194	745
	地域環境%	9.5%	11.5%	13.4%	18.5%	20.9%	26.0%	100.0%
	子どもの学年%	30.5%	32.1%	31.0%	29.6%	31.7%	31.9%	31.2%
ある程度なっている	度数	129	156	190	281	300	364	1420
	地域環境%	9.1%	11.0%	13.4%	19.8%	21.1%	25.6%	100.0%
	子どもの学年%	55.4%	58.2%	58.8%	60.3%	61.0%	59.8%	59.4%
あまりなっていない	度数	28	22	28	42	35	48	203
	地域環境%	13.8%	10.8%	13.8%	20.7%	17.2%	23.6%	100.0%
	子どもの学年%	12.0%	8.2%	8.7%	9.0%	7.1%	7.9%	8.5%
まったくなっていない	度数	5	4	5	5	1	3	23
	地域環境%	21.7%	17.4%	21.7%	21.7%	4.3%	13.0%	100.0%
	子どもの学年%	2.1%	1.5%	1.5%	1.1%	.2%	.5%	1.0%
合計	度数	233	268	323	466	492	609	2391
	地域環境%	9.7%	11.2%	13.5%	19.5%	20.6%	25.5%	100.0%
	子どもの学年%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

表27 子どもの性の発達について、困っている事や心配事の状態 (Q26)

		子どもの学年						合計
		1 小学校 1年生	2 小学校 2年生	3 小学校 3年生	4 小学校 4年生	5 小学校 5年生	6 小学校 6年生	
とても困っている	度数	1	1	0	3	3	4	12
	子どもの性発達%	8.3%	8.3%	.0%	25.0%	25.0%	33.3%	100.0%
	子どもの学年の%	.4%	.4%	.0%	.6%	.6%	.7%	.5%
ある程度困っている	度数	13	8	14	28	26	36	125
	子どもの性発達%	10.4%	6.4%	11.2%	22.4%	20.8%	28.8%	100.0%
	子どもの学年の%	5.7%	3.0%	4.4%	6.0%	5.3%	5.9%	5.3%
あまり持っていない	度数	105	130	187	289	311	405	1427
	子どもの性発達%	7.4%	9.1%	13.1%	20.3%	21.8%	28.4%	100.0%
	子どもの学年の%	45.9%	49.1%	59.4%	61.8%	63.5%	66.2%	60.0%
まったく困っていない	度数	110	126	114	148	150	167	815
	子どもの性発達%	13.5%	15.5%	14.0%	18.2%	18.4%	20.5%	100.0%
	子どもの学年の%	48.0%	47.5%	36.2%	31.6%	30.6%	27.3%	34.3%
合計	度数	229	265	315	468	490	612	2379
	子どもの性発達%	9.6%	11.1%	13.2%	19.7%	20.6%	25.7%	100.0%
	子どもの学年の%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

小学生の生活と親の意識に関するアンケート

- A. 回答者 1. 父親 2. 母親 3. その他 ()
- B. 年齢 1. 24歳未満 2. 25～29歳 3. 30～34歳 4. 35～39歳 5. 40～44歳
 6. 45～49歳 7. 50～54歳 8. 55～59歳 9. 60歳以上
- C. 同居している家族の人数(お子さんを含めて) ()人
- D. 祖父母の同居の有無 1. 有 2. 無
- E. 下校時、保護者在家の有無 1. 在宅 2. 時々不在 3. 不在
- F. あなたの就労状況 1. 常勤 2. パート・アルバイト等 3. 現在は職についていない
- * おひとりのお子さんのことについて、以後はお答えください。(兄弟がいる場合もおひとりで結構です)**
- G. お子さんの性別 1. 男 2. 女
- H. お子さんの学年 1. 小学校1年生 2. 小学校2年生 3. 小学校3年生
 4. 小学校4年生 5. 小学校5年生 6. 小学校6年生
- I. お子さんの兄弟の人数(本人を含めて) 計()人

*** 以後、○の数の指定がない質問は、いずれか1つに○をつけてください。**

1. あなたは、普段、お子さんと話しをしていますか。
 1. よく話しをする 2. 時々話しをする
 3. あまり話しをしない 4. まったく話しをしない
2. あなたは、お子さんとどんな話しをしますか。(よく話すもの3つに○をつけてください)
 1. 友達の話 2. 学校の話 3. 家族の話 4. 先生の話
 5. 勉強の話 6. 塾の話 7. 趣味の話 8. 遊びの話
 9. テレビの話 10. 悩み・心配事 11. 将来の話 12. 世の中のこと
 13. からだのこと 14. 好きな子の話 15. 性に関する話
 16. その他 () 17. どのような話もしない
3. あなたは、普段、お子さんと遊んでいますか。
 1. よく遊んでいる 2. 時々遊んでいる
 3. あまり遊べていない 4. まったく遊べていない
4. あなたは、お子さんとどのような遊びをしますか。(多いものから3つに○をつけてください)
 1. 絵本の読み聞かせ 2. 歌や手遊び 3. ごっこ遊び 4. 公園で遊ぶ
 5. テパート等にてかける 6. 遊園地、動物園等に出かける 7. お絵かき
 8. TVゲーム 9. スポーツ 10. 卓上ゲーム 11. パソコン
 12. お人形遊び 13. お菓子作り 14. おりがみ 15. 虫取り・お花摘みなど
 16. ペットと遊ぶ 17. その他 () 18. 遊べていない
5. お子さんは、同性の友達と集団で外遊び(放課後)をしていますか。
 1. よくしている 2. 時々している 3. あまりしていない
 4. まったくしていない 5. 把握していない
6. あなたは、たとえお子さんと過ごす時間がとれていないときでも、『お子さんとつながっている』という感じを持っていますか。
 1. 十分に持っています 2. ある程度持っています

15. お子さんは、携帯電話をどれくらい使っていますか。

1. よく使用している 2. 時々使用している 3. あまり使用していない
4. まったく使用していない 5. 把握していない

16. お子さんが携帯電話を使用している内容について、気になりますか。

1. とても気になるし、内容を把握している
2. とても気になるが、内容を把握していない
3. あまり気にならないが、内容を把握している
4. あまり気にならないし、内容を把握していない
5. 現在使用していない

17. お子さんは、地域の中で他の年代の方(大人・子ども含む)と関わる機会がありますか。

1. よくある 2. 時々ある 3. あまりない 4. まったくない

18. それはどのような機会ですか。下記の選択肢であてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 子ども会 2. 老人会 3. 近隣の人 4. 集団登校
5. 学校の行事 6. 地域の行事 7. ごみ拾い 8. 習い事
9. 公園 10. 児童館 11. 学童保育 12. まったくない
13. その他 ()

19. 他人や社会のために、自分の時間や労力を自発的に提供する「ボランティア活動」を、お子さんは現在していますか、あるいは以前、したことがありますか。

(注意：学校で義務づけられている活動や社会制度上の活動は除く)

1. 現在、活動している 2. 以前、したことがある
3. まったくしたことがない 4. わからない

20. 家庭内は、お子さんが過ごしやすい環境になっていると思いますか。

1. 十分になっている 2. ある程度になっている
3. あまりになっていない 4. まったくになっていない

21. あなたの家庭内環境についてお伺いします。以下の8つの項目について、1か2のどちらかに○をつけてください。

- A. 1. 生活リズムが整っている・・・ 2. 生活リズムが整っていない
B. 1. 3食きちんと食べている・・・ 2. 3食きちんと食べていない
C. 1. 清潔を保っている・・・ 2. 清潔を保てていない
D. 1. 子どもたちを分け隔てなく関わっている・・・ 2. 特定の子どもに関わりがちである
E. 1. 子どもの前でけんかしない・・・ 2. 子どもの前でけんかしてしまう
F. 1. 夫婦の仲がよい・・・ 2. 夫婦の仲が悪い
G. 1. 経済的に苦しくない・・・ 2. 経済的に苦しい
H. 1. 家族の人数に適した家の大きさである・・・ 2. 家族の人数に適した家の大きさではない

22. お住まいの地域は、お子さんが過ごしやすい環境になっていると思いますか。

1. 十分になっている 2. ある程度になっている
3. あまりになっていない 4. まったくになっていない

23. あなたの地域の環境についてお伺いします。以下の8つの項目について、1か2のどちらかに○をつけてください。

- A. 1. 治安がよい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 治安が悪い
- B. 1. 近所との交流が多い・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 近所との交流が少ない
- C. 1. 地域のイベントが多い・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 地域のイベントが少ない
- D. 1. 道にごみが落ちていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 道にごみが落ちている
- E. 1. 路上駐車が少ない・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 路上駐車が目立つ
- F. 1. 壊れた建物が放置されていない・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 壊れた建物が放置されている
- G. 1. 公園や児童館等が利用しやすい・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2. 公園や児童館等が利用しにくい
- H. 1. 困ったときに相談できる人が身近にいる・・ 2. 困ったときに相談できる人が身近にいない

24. 今の環境で育った子どもたちが大人になったとき、その未来は明るいものであると思いますか。

- 1. とても思う
- 2. ある程度そう思う
- 3. あまりそう思わない
- 4. まったくそう思わない

25. 地域の環境をよくするために、あなたが継続して行えることは何があると思いますか。(あてはまるものすべてに○をつけてください)

- 1. 人の家の前にごみが落ちていたら拾う
- 2. 近所の人に挨拶をする
- 3. 道を行く子どもたちに挨拶をする
- 4. 知らない人に挨拶をする
- 5. 困っている人がいたら、声をかける
- 6. 地域の行事に参加する
- 7. 子どもたちの安全のために、登下校時に散歩する
- 8. その他 ()

26. お子さんの性の発達について、困っていることや心配事がありますか。

- 1. とても困っている
- 2. ある程度困っている
- 3. あまり困っていない
- 4. まったく困っていない

27. お子さんの性の発達について、困っていることや心配事について教えてください。(最もあてはまるもの3つに○をつけてください)

- 1. お子さんの体の成長について
- 2. 思春期の子どもの心理面、扱い方
- 3. 異性を好きになることについて
- 4. 異性との行動について (家の行き来など)
- 5. 性の情報が子どもの目に触れること
- 6. 性について聞かれたときの答え方
- 7. 親から子へ性教育が必要か
- 8. 親自身も今の正しい性教育を学びたい
- 9. パートナーが協力的ではない
- 10. 子ども性の性について相談できる相手がいない
- 11. その他 ()

28. お子さんは、性について関心を持っていますか。

- 1. とても持っている
- 2. ある程度持っている
- 3. あまり持っていない
- 4. まったく持っていない
- 5. わからない (気にかけてことがない)

29. お子さんは、性に関する成熟が早いほうですか、遅いほうですか。

- 1. とても早いほうだと思う
- 2. やや早いほうだと思う
- 3. やや遅いほうだと思う
- 4. とても遅いほうだと思う
- 5. わからない (気にかけてことがない)

30. お子さんと、性に関する話をしていますか。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 十分している | 2. ある程度している |
| 3. あまりしていない | 4. まったくしていない |

31. 学校での性教育の内容について、知っていますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 学校から知らされている | 2. 友人から聞いている |
| 3. 子どもから聞いている | 4. 把握していない |

32. 学校での性教育において、重点的にしてほしいものは何ですか。

(あてはまるもの3つに○をつけてください)

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| 1. 命の大切さを伝えること | 2. 性について正確な知識をつけること |
| 3. 豊かな人間を形成すること | 4. 意図しない妊娠を避けること |
| 5. 望ましい異性感をもつこと | 6. 性行動の自己決定ができること |
| 7. 性に関する適切な情報提供をすること | 8. 性行動を低リスクにすること |
| 9. 性感染症率・妊娠率・人工妊娠中絶率を低下させること | |
| 10. 避妊実行率・性感染症防止実施率を向上させること | |
| 11. 性交開始年齢をできるだけ上昇させること | 12. 自己肯定感をつけること |
| 13. コミュニケーション力をつけること | |
| 14. その他 () | |

♪アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

学童期における親子関係と子どもを取り巻く環境に関する研究

鈴木 茜 千葉県印西市中央保健センター
松浦 賢長 福岡県立大学看護学部地域国際看護学

小学生をもつ保護者を対象に、親子関係と環境に関する調査をおこなった。得られた知見を以下に示す。

1. 小学生の親子は、99.3%が普段会話をしていた。
2. 子どもとのつながり感を持っているものの親子の会話内容は、「友達の話」に関連がみられた。子どもとのつながり感が持てていないものでは、「テレビの話」に関連がみられた。
3. 小学生の親子では、63.5%が普段遊べていた。
4. 子どもとのつながり感を持っているものは、97.3%であった。
5. 子育てに向いていないと感じているものは、55.5%であった。
6. 親子関係総得点より親子関係が安定している傾向にあったものは、父親である、年齢が高い保護者、下校時に在宅している保護者、女兒を持つ保護者、兄弟数が少ない保護者であった。
7. 同性の友達との群れ遊びをしている子どもは、83.0%であった。
8. 他年代世代との交流の機会がある子どもは、76.6%であった。
9. ボランティア活動経験がある子どもは29.8%であり、現在活動している子どもは2.9%と少なかった。
10. 家庭内・地域の環境は、それぞれ90.7%、92.9%の保護者が子どもにとって過ごしやすい環境と感じている回答が得られた。
11. 今の環境で育った子どもたちの未来が明るいと思う保護者が38.0%いた。
12. 群れ遊びをしている、他年代世代との交流がある、家庭内環境が整っている、地域環境が整っていると回答した保護者のほうが、子ども達の未来が明るいと思っていた。

I. 研究の目的

最近、思春期の性行動は思春期以前からの様々な要因が影響している見方ができてきている。

今回思春期の前のライフステージである学童期の親子の関係、子どもを取り巻く環境の現状について、質問紙により保護者に調査した。子どもたちの健康に影響すると思われる要因について関連をみたので、報告する。

II. 研究の方法

1. 調査対象および方法

千葉県印西市内の小学生をもつ保護者全数(13校、3,296人)を対象に、回答者と子どもの属性、親子関係、子どもを取り巻く環境(家庭、地域、情報、交流の状況)について、自記式質問紙法による調査をおこなった。小学校を通して調査票を

家庭に配布し回収した。

2. 調査期間

調査は、平成16年9月13日から9月22日の間に実施した。

3. 分析方法

回収した調査票のうちの有効回答(2,421票)について、親子の関係、環境に関連する各項目の有効回答票(有効パーセント)より、集計・分析をすすめた。分析には、SPSS11.5Jを使用した。

IV. 結果

1. 親子の会話

「よく話しをしている」「時々話しをする」を合わせると99.3%であった。